

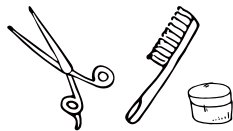
# 美容学校就職担当者 インタビュー

INTERVIEW

美容業界で働く時に美容学生もサロンもお世話になるのが美容学校の就職担当の先生です。美容業界は教育産業とも言われます。このコーナーでは「美容学校からサロンへの教育のバトンを渡す」という役割においても重要な美容学校就職担当の先生のお話を紹介します。

中央カレッジグループ  
広報本部 広報部 次長

**森田 豊** Morita Yutaka



## 中央カレッジグループ 高崎ビューティモード専門学校

<http://www.chuo.ac.jp/tbm>

〒370-0841 群馬県高崎市栄町13-1

TEL:027-310-2220 JR「高崎」駅東口から徒歩2分。

感性・個性を大切にし、資格を活かせる人材育成を実践する創立77年を迎える中央カレッジグループ内の美容専門学校。14のスタイルからなるTONY&GUYカリキュラムを採用した教育スタイルが特徴。

### 教育方針について教えてください。

感性・個性を大切にし、資格取得に重きを置く教育を行う事が当校の教育方針です。また、楽しく学ぶことをモットーに、技術を好きになる教育に力を入れていきます。職業実践専門課程にも認定されており、プロの技術者による授業も多く取り入れ、中でもカット&カラー世界No.1に輝いた京極琉さんや地場の有力サロン出身の有名スタイリストによる講習も受講出来るようにしております。学園側としても、学生の満足度を指導指標として取り入れており、2019年2月アンケートでは、91%の学生が「満足」と答えて頂いております。我々、教員陣も指導する側として、日々研鑽に磨きをかけております。

### 学生さんを指導される時のポイントはありますか？

自身が美容師として、将来どうなっていたいのか？この辺りをしっかり考えさせていきます。憧れが入りすぎると上手くいかなくなった時に行き詰まりを感じてしまうからです。その為に将来なりたい美容師としての「目標像」を決める機会を創っています。具体的には、自身が就職したいエリア美容師として働く目的・VISIONを考えさせていきます。

### 就職活動はどのような流れでしょうか。

1年生の5〜6月には校内にて県内メインでのサロンガイダンスを開催し

ます。その後、夏にはサロン見学、実際に来店をし、自分がそのサロンに将来立っているイメージが湧くか？を確認して貰います。2年生になる前には自分が行きたいサロンの傾向・属性が明らかになっている状態になるよう指導しております。2年時の夏には50%程度の内定、年末までに100%の内定獲得を当校として目指しております。

### サロンに望まれることはありますか？

卒業して、入社3か月は就職したサロンに慣れる為に最も重要な時間だと考えています。この期間での退職は業界離れにも繋がる退職になると業界内でも良く言われていますが、入社後3か月の段階で店販ノルマの発生や、強制練習があるなど、時代に合っていない育て方を時折、耳にする時があります。勿論、入退職の問題は双方の問題だと重々承知しておりますが、厳しくすれば育つという時代でもありませんので育成形態が類似されるサロン様には改めてご考慮頂きますと有難く思います。また、デビュー後のお話にはなりますが「集客支援」にサロン経営者の皆様には力を入れて頂きたく思います。スタイリストに成った際、お客様が着かない理由は本人の力量だけではないと思う所も御座います。SNS全盛期ではありますが、例えば数多くのお客様が来店されるWebメディアの活用など「集客支援」もお願いしたく思います。



毎年行っている学生満足度アンケートでは91%の学生が満足と回答。とことん面倒を見るスタイルです。



TONY&GUYのディプロマ取得は勿論、メイク・エステ・ネイル・まつエクなど複数の資格取得を推奨。



ヘア、メイク、エステ等の第一線で活躍している講師陣を起用。現場に通用する技術者創りを実践しています。